

2月号 Dream通信

School Aid Japan Cambodia
スクール・エイド・ジャパン・カンボジア

2010. 2. No.23



「夢追う子どもたちの家」 ～今年の目標と農作業の様子～



子どもたち73人全員が一生懸命考えました

2010年に入り、早1ヵ月が経過しましたが、乾季のカンボジアでは未だ雨が降っておりません。それでも子どもたちは、暑い太陽の下 元気に駆け回り、勉強に励んでいます。今回のDream通信では、そんな子どもたちの今年の目標や子どもたちが頑張っている農作業についてお伝えしたいと思います。

■2010年、子どもたちの目標

一年の計は元旦にあり。ということで、今年の1月1日は、子どもたち全員が今年の目標を立てました。ここで、いくつか子どもたちの目標をご紹介します

今年の目標

- ・一生懸命勉強して良い点数をとる。
- ・自分の文房具を無くさないように気を付ける

小学校1年生男子

- ・読みと書きをがんばり、ちゃんと宿題をやる。
- ・保母さんの言うことを聞いて、ちゃんとお手伝いもがんばる。

小学校3年生女子

- ・自分の夢のために、しっかりした教育を受け、良い順位をとる。本をたくさん読んで、一生懸命勉強する。
- ・生活態度チェックで良い点数をとる。私を指導してくれる保母さんたちのアドバイスをちゃんと聞く。悪いことはしない。

小学校6年生女子

- ・今年は1番をとる。とくに1学期と2学期は頑張る。そのために、一生懸命勉強する。私の未来と、応援してくれている人とが 幸せになれるように良い子になる。
- ・保母さんの言うことをちゃんと聞き、口答えしない。一生懸命お手伝いをして、間違ったことをしないようにする

中学校1年生女子



紙の模様も子どもたち自身が作りました



それぞれの夢に向かって一生懸命勉強します



園ではトマトが豊作でした



もぎたてトマト。こちらでは青いものを食べます



卵もたくさん産んでいます



子どもたちによる手作りの薪です

今年の目標 続き

- ・勉強を頑張って、良い点をとる。そして自分の夢を実現して、里親様に喜んでもらう。
- ・しっかり自律する。生活態度チェックで満点を取り、保母さんや先生のアドバイスをちゃんと聞く。口答えをしない。ケンカをしない。自分がいることで職員のみなさんが幸せになれるように頑張る。

中学校2年生男子

この目標は、園に入ってセンターホールに向かうまでの廊下に張り出しています。園にお越しの際は、ぜひ一度ご覧ください。

■農業は順調に進行中

昨年からはまった、園内農園での農作業。最近では子どもたちも要領をつかんで、自分から進んで作業するようになってきました。

園の外側の土地は、灌木や背の高い草が生えてジャングルようになってしまっていたのですが、高学年の子どもたちが中心となって切り開き、雨季には大きな畑を作ることができそうです。一方、小さい子どもたちも、ぼかしを作ったり、害虫とり（有機農法ですので、1匹1匹手で捕っていきます）、草むしりなどをしたりと、頑張ってくれています。ここ最近ではありますが、みんなの頑張りのおかげで、収穫できる野菜も増えてきています。特にトマトは大豊作で、最近の園の食事にはよくトマトが入っています。

11月に飼い始めた鶏は、現在では23羽の雛がかえって、親鳥のあとをピョピョとついていっています。まだ何羽かの雌鶏が卵を温めているので、さらに増えていきそうです。それもあって、今後はもしかしたら園の食事に卵料理、鶏料理が増えてくるかもしれない、と子どもたちも期待に胸を膨らませています。

また以前は園で食事を作る為に必要な薪を、全て購入してまかっていたのですが、現在は上記の裏庭(2ha)にあった大小様々な木々を子どもたち自身が切り倒し、1本1本ちょうど良い大きさに切り分け、乾燥させて作り上げたまさに手作りの薪を使用しています。そのおかげで毎日のご飯も以前より美味しく感じるし、園の経費も節約でき、園のスタッフとして非常に助かっています。

ここカンボジアは まだまだ暑い日が続いておりますが園の子どもたちは 勉強に、農作業に、お手伝いに、と大切な1日1日を 目標を持って精一杯生き抜いています。